

第48回日本東洋心身医学研究会

プログラム

開催日時

平成24年3月10日(土) 13:00~18:00

会場

品川インターシティホール

〒108-0075 東京都港区港南2-15-4

TEL: 03-3474-0461

*緊急連絡先

TEL: 03-5418-7773 (3/9(金) 17:00~3/10(土) 10:00)

第48回会長 坪井 康次 (東邦大学医学部心身医学講座・心療内科)

共催：日本東洋心身医学研究会  株式会社ツムラ

©日本東洋心身医学研究会 ホームページアドレス
<http://www.k-kenkyukai.com/toyoshinshin/>

第48回日本東洋心身医学研究会 タイムスケジュール

13:00	開会の辞
13:05	一般演題 30分 《4演題》 (5分口演・2分質疑)
13:35	一般演題 35分 《5演題》 (5分口演・2分質疑)
14:10	休憩 10分
14:20	菊池賞 5分
14:25	特別講演 40分
15:05	シンポジウム 90分 《4演題》 (各15分口演・30分総合討論)
16:35	休憩 15分
16:50	一般演題 30分 《4演題》 (5分口演・2分質疑)
17:20	一般演題 35分 《5演題》 (5分口演・2分質疑)
17:55	閉会の辞
18:00	

第48回日本東洋心身医学研究会 プログラム

会期：平成24年3月10日(土) 13:00～18:00

会場：品川インターシティホール 港区港南2-15-4

内容：テーマ「心と身体を支える漢方～東日本大震災の教訓を経て～」

開会の辞

第48回会長 坪井 康次

(東邦大学医学部心身医学講座・心療内科) (13:00～13:05)

一般演題

(13:05～13:35)

座長：芦原 睦(中部労災病院)

1. 髪のとつぎに対し大柴胡湯が有効であった1例

医療法人社団豊南会香川井下病院 神経内科¹⁾、同・内科²⁾

佐々木 石雄¹⁾、井下 謙司²⁾

2. 抗甲状腺薬にて治療中の、バセドウ病患者に対する炙甘草湯の使用経験

吉峰病院¹⁾、宮野病院²⁾、寺岡整形外科病院³⁾

高口 眞一郎¹⁾、宮野 恭匡²⁾、寺岡 俊人³⁾

3. めまいに対する真武湯の有用性

中部労災病院 心療内科

木附 康、天野 雄一、石川 浩二、芦原 睦

4. 補中益気湯と五苓散が有効だった東日本大震災後に変容した片頭痛の4症例

埼玉医科大学神経内科

光藤 尚、山元 敏正、溝井 令一、田村 直俊、荒木 信夫

一般演題

(13:35～14:10)

座長：福土 審(東北大学)

5. 奔豚気に対する随証治療により、著明に改善した身体表現性自律神経機能不全の1例

九州大学大学院医学研究院心身医学¹⁾、鹿島労災病院メンタルヘルス・和漢診療センター²⁾

千々岩 武陽¹⁾、岡 孝和¹⁾、須藤 信行¹⁾、伊藤 隆²⁾

6. 両下肢脱力などを訴える身体表現性障害に対して、茯苓四逆湯が有効であった1例

大阪大学大学院医学系研究科 漢方医学寄附講座¹⁾、郡上市民病院 心療内科・精神科²⁾

有光 潤介¹⁾、森清 慎一²⁾、岸田 友紀¹⁾、中西 美保¹⁾

大塚 静英¹⁾、萩原 圭祐¹⁾

7. 難治の自律神経失調症に対する漢方薬及び鍼灸治療の併用により軽快をみた1例

富士クリニック

藤田 周一郎、藤田 素行

8. 半夏厚朴湯が著効した小学生の1例

近畿大学医学部 小児科
井上 徳浩、藤田 真輔、竹村 豊、竹村 司

9. 育児ストレスに対する四逆散の有効性の検討

南森町レディースクリニック¹⁾、たかばたけウィメンズクリニック²⁾、かげやま医院³⁾
大阪市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学(女性病態医学)⁴⁾
ぶどうの木しゅどう内科循環器科クリニック⁵⁾
中井 恭子¹⁾²⁾³⁾⁴⁾、首藤 達哉⁵⁾、蔭山 充³⁾⁴⁾、森下 真成⁴⁾
福田 武史⁴⁾、石河 修⁴⁾

《 休 憩 》 (14:10 ~ 14:20)

菊池賞授与 (14:20 ~ 14:25)

特別講演 (14:25 ~ 15:05)

座長：坪井 康次（東邦大学）

「社会と行動と消化器疾患」

東北大学病院 総合診療部 本郷 道夫

シンポジウム (15:05 ~ 16:35)

座長：石川 俊男（国府台病院）
伊藤 隆（鹿島労災病院）

1. 「被災地におけるメンタル支援 - 2 学会の活動に参加して -」

端詰 勝敬（東邦大学医学部 心身医学講座・心療内科）

2. 「東日本大震災後に東北大学病院漢方内科が行なった被災地での漢方診療」

高山 真（東北大学大学院医学系研究科 先進漢方治療医学講座）

3. 「被災直後の医療活動ならびに PTSD に対する漢方治療」

岩崎 鋼（国立病院機構西多賀病院 臨床研修部、漢方医学センター）

4. 「目に見える恐怖、目に見えない恐怖と戦って・・・」

渡辺 久美子（福島県立医科大学医学部 器官制御外科学講座）

総合討論

《 休 憩 》 (16:35 ~ 16:50)

座長：山本 晴義（横浜労災病院）

10. 精神的口臭症に対する漢方治療

大阪歯科大学歯科医学教育開発室¹⁾、王 医院²⁾、タキザワデンタルクリニック³⁾
王 宝禮¹⁾、王 龍三²⁾、滝澤 努³⁾

11. 半夏厚朴湯が奏効した口腔異常感症の1例

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面機能再建学講座 顎顔面疾患制御学分野¹⁾
今給黎総合病院 昭和会クリニック 歯科口腔外科²⁾
山口 孝二郎¹⁾、吉田 雅司²⁾、向井 洋¹⁾、杉原 一正¹⁾

12. 口腔不定愁訴を伴う神経症性障害患者に対する白虎加人参湯の使用経験

医療法人桜桂会 犬山病院 精神科 黒川 淳一

13. 震災が起因と考える口腔不定愁訴に抑肝散が奏功した2例

上越総合病院 歯科口腔外科 桑原 徹

座長：福永 幹彦（関西医科大学）

14. 不安障害に対する苓桂朮甘湯の頓服療法

岐阜県総合医療センター 産婦人科¹⁾、同 漢方外来²⁾
佐藤 泰昌¹⁾²⁾、反中 志緒理¹⁾、鈴木 真理子¹⁾、小野木 京子¹⁾
田上 慶子¹⁾、桑原 和男¹⁾、横山 康宏¹⁾、山田 新尚¹⁾

15. 不安感に桂枝加竜骨牡蛎湯が奏効した5症例

郡上市民病院 心療内科（精神科）¹⁾、大阪大学大学院医学系研究科公衆衛生学教室²⁾
大阪大学大学院医学系研究科漢方医学寄附講座³⁾、大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学⁴⁾
ぶどうの木しゅどう内科循環器科クリニック⁵⁾、かげやま医院⁶⁾
森清 慎一¹⁾²⁾、萩原 圭祐³⁾、有光 潤介³⁾、岸田 友紀³⁾、中西 美保³⁾
大塚 静英³⁾、尾崎 和成⁴⁾、首藤 達哉²⁾⁵⁾、蔭山 充⁶⁾

16. 柴胡加竜骨牡蛎湯と六君子湯の組み合わせが著効した初診18症例

まきメンタルクリニック 西崎 真紀

17. ハンチントン病の精神症状に対して清心蓮子飲が奏効した1例

平塚共済病院 神経内科¹⁾、小菅医院・横浜朱雀漢方医学センター²⁾
中江 啓晴¹⁾、熊谷 由紀絵²⁾、小菅 孝明²⁾

18. 禁煙治療初期における気分の落ち込みに対し香蘇散が奏功した一例

樹徳会 上ヶ原病院 内科 山東 太介

会場案内図



**研究会
会場
(ホール)**

品川駅港南口
徒歩5分

電車（JR在来線・新幹線および京急）でご来館の方法

JRおよび京急で『品川駅』下車。港南口へお進みください。

港南口を出ますと、そのまま品川インターシティ2Fのスカイウェイに続く歩道橋があります。品川インターシティA棟の楕円形のビルがあり、手前の壁面にビル名の表示があります。

ステンレスの看板の矢印にそって、スカイウェイを奥に直進してください。

（A棟ビル内には入らず、セントラルガーデン沿いのスカイウェイをお進みください。）

ホールの案内がありますので、階段を下り、自動ドアを入るとホールの正面入口がございます。

（ホールはC棟となりのホール棟でございます）

*一般講演は発表5分、質疑2分とします。

*シンポジウムは発表15分となります。（総合討論は30分）

*日本心身医学会認定医・専門医の更新に必要な単位：出席3単位

*日本心療内科学会認定心療内科専門医の更新に必要な研修単位：出席2単位

*参加費：2,000円（当日、受付にて徴収させていただきます）

*学術集会終了後、懇親会を予定しておりますのでご参加ください。

学術集会共催事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL：03-6361-7187（直通）

FAX：03-5574-6668